

■ 第28回日本福祉のまちづくり学会全国大会 小松大会：9月27日（土）											
時間帯		市民公開シンポジウム会場・交流会会場		研究発表会場							
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場		
		305・306一休講義室	306講義室	305講義室	303講義室	302講義室	301講義室	202講義室	203講義室		
9:15 ～ 10:15	研究 発表 1				当事者参画 座長：三村泰広（大分大学） 1 武者 圭 UDN J (Universal Design Network Japan) バリアフリーの中のバリア 2 岩瀬 厚信（有）MAI企画 宮崎市新庁舎建設における障害当事者等参画について―基本設計に対する取組から― 3 高橋 和哉 特定非営利活動法人グロウイングビープラスウィール 令和6・7年度 杉並区協働推進事業「社会（移動制約者）参加によるUDのまちづくり 実りある対話を行う」における1年目の成果 4 磯部 友彦 中部大学 名古屋市内における福祉のまちづくり施策の経緯と課題に関する考察	インクルーシブ 座長：渡辺泰広（日本福祉大学） 5 徳永 崇子 株式会社建設技術研究所 教育施設におけるインクルーシブデザインの可能性 6 大賀 周子 特定非営利活動法人AYA インクルーシブ映画上映会の開催から見たバリアフリーの現状と課題―医療的ケア児の体験格差の是正を目指して― 7 李 想 東洋大学 インクルーシブ公園の整備手法に関する研究 8 辰巳 佳寿恵 大阪体育大学 障害発達の協働開発プロジェクトが偏見を尊厳に変える可能性―障害発想による3つの取り組み事例と障害の価値の考察―	交通システム 座長：萩野弘（豊田工業高等専門学校名誉教授） 9 熊部 謙紀 久留米工業大学 小型自動走行モビリティによる外出支援サービスに関する先行研究 10 小嶋 美貴 公立小松大学 公共ライドシェアにおける潜在的利用者発掘の可能性―小松市ライドシェア「i-Chan」を事例に― 11 山田 稔 茨城大学名誉教授 個人属性に着目した一般市民の高齢者等への移動支援に対する参加意識の分析 12 森口 将之 株式会社モビリティ 自家用車の最新動向をもとにした公共交通活性化	教育・人材育成 座長：長谷川万由美（宇都宮大学） 13 酒見 知歩 関西学院大学 特別支援学校と一体運営を行う小学校における利用状況に関する研究―兵庫県三田市富士小学校を対象とする― 14 山田 航洋 関西学院大学大学院理工学研究科建築学専攻 特別支援学校と一体運営を行う小学校における児童の空間認知に関する研究 15 木村 正子 青山学院大学 不登校経験のある生徒が高等学校に入学し暮くするカームダウンスペース・チャイルドスペースなどの落ち難い環境づくりに対するアンケート実地調査 16 松田 彩佳 元日本女子大学大学院家政学研究科住居学専攻 建築・都市・交通・土木関連学科におけるバリアフリー・ユニバーサルデザイン教育の現状と課題	観光バリアフリー 座長：江守央（日本大学） 17 若原 圭子 東京保健医療専門職大学 下肢障害当事者の旅行参加有無に関わる要因について―ユニバーサルツーリズムに関する下肢障害当事者調査及び家族調査からの一考察― 18 久保 雅義 芸術文化観光専門職大学 旅行困難者の海岸・高原遊びドライブⅡ―旅行困難者を解決するユニバーサルツーリズム支援のための実証― 19 田中 賢 日本大学 EUの博物館における展示物のアクセシビリティについて 20 古瀬 敏 静岡文化芸術大学 歴史遺産のアクセシビリティ：地形をどう考えるか		
			研究討論会1A 東海北陸支部主催 「当事者参画はどこまで進んだのか」	研究討論会1B 地域福祉のモビリティサービス 特別研究委員会主催 「交通空白」をどう捉え、どう解消するか							
		10:30 ～ 12:00	研究 討論会 1								
		13:00 ～ 14:30	研究 発表 2				まちづくりとユニバーサルデザイン（1） 座長：北川博巳（近畿大学） 21 楢田 瑞樹 日本大学理工学部まちづくり工学科 アメリカにおけるADA以降のアクセシビリティ整備の変遷―カリフォルニア州パークレーン・サンフランシスコを事例として― 22 菅原 麻衣子 東洋大学 アメリカにおける障害のある生徒・学生のインクルーシブ教育事情と社会動向 23 石塚 裕子 東北福祉大学 地域共生社会における対等性の探求―イタリア・トレント市の事例を通して― 24 橋本 能輝 関西学院大学 障害者スポーツ施設における空間構成と運用 その1 ―兵庫県立障害者スポーツ交流館を中心として― 25 大島 澁平 関西学院大学 障害者スポーツ施設における空間構成と運用、その2 ―兵庫県立ふれあいスポーツ交流館を中心として― 26 石西 孝清 関西学院大学 バススポーツ普及に向けた地域連携の課題に関する研究 ―兵庫県神戸市のしあわせの村の事例を通して―	法制度 座長：川内美彦（東洋大学人間科学総合研究所） 27 貴 康祐 関西学院大学 中国におけるバリアフリー法制度の変遷と運用課題 ―2023年「無障壁環境建設法」を中心に― 28 王 悠陽 日本大学大学院理工学研究科 日中のバリアフリー法の項目比較 29 龍山 実佳子 日本女子大学 シンガポールにおけるバリアフリー環境整備の変遷と実態 ―特徴的な制度や取り組みに着目して― 30 糟谷 依紀 神戸学院大学 障害者のための住宅政策に及ぼす影響に関する考察 31 関根 千佳 株式会社ユーディット 「デジタルアクセシビリティ法」私案 32 阪東 美智子 国立保健医療科学院 困難な女性支援法における女性自立支援施設の機能、役割 ―都道府県基本計画における女性自立支援施設の位置づけ―	公共交通 座長：樋口恵一（大岡山大学） 33 天野 圭子 大阪産業大学 市町村運営有償運送の沿線住民を対象としたデマンド交通に関する意識調査 34 吉田 樹 福島大学経済経営学類 市街地へのオンデマンド交通導入の効果と供給面の課題 35 鈴木 克典 北星学園大学 都市における生活交通としてのバス路線維持活動―札幌市厚別区の循環路線における事例― 36 吉田 雅俊 公益財団法人 交通工コジー・モビリティ財団 高齢者の公共交通機関利用時の行動特性に関する調査 ～バス事業者へのヒアリング調査から～ 37 東 秀忠 山梨学院大学 公共交通におけるバリアフリーの実現と収益性の矛盾をどう克服するか？フィナンシャルとカパシタンスからのアプローチ 38 南 聡一郎 国土交通省 国土交通政策研究所 フランス・ボルドーにおけるL R T導入の効果～アクセシとアメニティ改善を中心に～	建築・住環境整備 座長：岩浦厚信（（有）MAI企画） 39 坂口 尚吾 摂南大学 大学生の休憩環境に関する現状認識と望ましきに関する調査 - 感覚過敏に配慮した「居場所」の創出に関する研究 “so5” - 40 老田 智美 公立鳥取環境大学 大学生の休憩時における環境的ストレス要因と姿勢選択の傾向 ～ 感覚過敏に配慮した「居場所」の創出に関する研究 “so6” ～ 41 正田 小百合 日本女子大学 障害者雇用におけるオフィス環境の課題について 42 工藤 綾乃 東洋大学 就労継続支援B型事業所の立地特性と平面構成からみた就労活動の場の開き方 43 西村 莉南 日本大学 入居者と家族の交流に着目した高齢者施設の面会空間に関する基礎的研究 44 小嶋 紅葉 日本福祉大学 片麻痺者の防火戸の通行に関する実験―歩行軌跡からみた麻痺側と戸の開き方が通行動作に与える影響―	
				市民公開シンポジウム							
表彰								学会賞授与式			
18:15 ～ 20:00	交流会										

■第28回日本福祉のまちづくり学会全国大会 小松大会：9月28日（日）

時間帯		市民公開シンポジウム会場・交流会会場		研究発表会場							
		第1会場		第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	
		305・306一体講義室		306講義室	305講義室	303講義室	302講義室	301講義室	202講義室	203講義室	
9:00 ～ 10:15	研究 発表 3			特定課題研究A 司会：徳田良英（帝京平成大学） 45 梅本 舞子 筑波技術大学 障害当事者評価に基づくオフィス街の環境改善に関する研究 46 佐久間 喜恵 特定非営利活動法人おかり福祉会 産婦連携による復興まちづくりの実践—NPO法人しんせいの事例に—	特定課題研究B 司会：高橋慎平（東洋大学工業技術研究所） 47 山崎 健太 東洋大学大学院 小規模施設のリニアフリー化推進に類した地域特性の影響に関する研究 —世田谷区を事例として— 48 似内 達一 東京大学 地域住民と行政の互助輸送の共創方策：移動問題に予防的に取り組む	案内・誘導・情報バリアフリー 座長：大森清博（兵庫県立福祉のまちづくり研究所） 49 桑波田 謙 株式会社クワハタデザインオフィス 平滑な床環境下における視覚障害者誘導システム構築1：白杖による床材の識別要因 50 棚原 崇男 近畿大学理工学部 ナビタグの簡易展開に向けた設置ガイドラインの検討 51 上野 舞華 奈良女子大学 視覚障害者を対象とした歩行経路計画および経路誘導のための支援システム作成の試み 52 藤原 穂花 日本大学 聴覚に限りごとのある中高生における日常生活の回りごとと支援ツールの使用実態 53 井上 征矢 筑波技術大学 画面の暗さで応答する聴覚障害者のコミュニケーション支援サイトの評価 —対応者にとっての分かりやすさに関する検討—	防災（1） 座長：大森宮曉（宇都宮大学） 54 今岡 秀子 香川高等専門学校 四国地域における高齢者の歩行速度と傾斜を考慮した指定避難所への避難可能人数の算出 55 田中 穂乃香 京都大学／北九州市役所 聴覚障がい者の避難訓練・避難所での情報アクセス改善に関する研究 56 辻田 穂香 豊橋市 地方自治体における避難行動要支援者の個別避難計画策定と保護・福祉専門職の関わり —令和6年度の取組状況調査結果及び長野県岡谷市の事例を中心に— 57 金井 謙介 神戸学院大学 重度障害者を取り残さない防災まちづくりについて —聴覚障害者を対象として— 58 田中 直人 島根大学 障害特性に応じた要配慮者の避難環境整備に関する事例的考察	移動・外出支援 座長：磯部友彦（中部大学） 59 植田 瑠璃 日本大学理工学部まちづくり工学科 多胎児等連れで公共交通機関利用に関する実態調査—多胎児等を育てる子育て当事者の意見 その1— 60 青木 慎太郎 大阪公立大学 視覚障害者の就労状況別に見た外出、在宅活動 61 小塚 みすず 神戸市立工業高等専門学校 重症心身障害者の集団での外出時の震動とコミュニケーション 62 三村 泰広 大分大学理工学部理工学科 地域環境科学プログラム 知的障害児の公共交通を利用する通学の実態 63 詩韻 詩歌 宮城学院女子大学 発達障害がある方が航空利用の際に直面する困難さ—外からは見えにくい障害によって生じる事例報告—			
				研究討論会2A 学会本部主催 福祉のまちづくり活動における当事者参画の現状と本学会の役割	研究討論会2B 障害のある人の学びの場に関する特別研究委員会主催 インクルーシブな学び環境の実現に向けて（1）—子どもの権利と学びの環境—（仮題）						
				研究討論会3A お茶の水UD研究会主催 「被災地を医療からどう支援するか—眼科医、医療空間デザイナーの立場から被災地支援を考える—」	研究討論会3B 当事者参画とUD評価特別研究委員会主催 インクルーシブな学び環境の実現に向けて（2）—学校バリアフリー指針の改正と学校のUDを巡って—						
10:30 ～ 12:00	研究 討論会 2										
13:00 ～ 14:30	研究 討論会 3										
14:45 ～ 16:30	研究 発表 4			地域社会・生活支援 座長：植田瑞晶（日本大学） 64 北村 弥生 長野保健医療大学 障害者手帳を所持する高齢者のうち介護保険サービスを利用しない者の生活機能の経年変化：長野県飯山市における調査から 65 森若 茂治 日本福祉大学 中山間地域における介護・福祉事業所の人材確保に関する一考察 —介護・福祉事業所での高齢前職員のインタビューを中心に— 66 藤原 慧 関西学院大学 特別支援学校と一体運営される小学校から見たインクルーシブ化に関する研究その1-空間分析を通して— 67 村中 伸行 関西学院大学 特別支援学校と一体運営される小学校から見たインクルーシブ化に関する研究その2 —地域連携を通して— 68 岸 佑太 日本福祉大学社会福祉学部 知的障害当事者が運営する居場所がもつ力とその可能性—参加者へのインタビュー調査から— 69 渡邊 優哉 筑波大学 複合的な福祉支援を要するベット多頭飼育獣福祉解決に向けた多機関連携支援体制に関する研究 70 大森 清博 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 フレイル評価椅子の公共施設等への試験的導入と活用性の検証	ユニバーサルデザイン／教育 座長：澤田大輔（交通エコロジー・モビリティ財団） 71 能見 紗蓮良 関西学院大学 ユニバーサルデザインを用いた旧ニュータウン活性化-駅前広場と公共空間をつなぐ歩行ネットワークの提案- 72 岩井 友樹 関西学院大学 ユニバーサルデザインを用いた旧ニュータウン活性化(2)—兵庫県三田市フラワータウン駅周辺の立体的歩道と駅前広場のユニバーサルデザイン— 73 大上 陽南 関西学院大学 ユニバーサルデザインを用いた旧ニュータウン活性化(3)—兵庫県三田市フラワータウン駅前広場の現状と活用に対して— 74 宮内 理紗子 関西学院大学 ユニバーサルデザインを用いた旧ニュータウン活性化(4)—博物館を利用した活性化— 75 大塚 晴希 日本大学 博物館・美術館の「リアフリーと芸術鑑賞の多様性」に関する研究 76 堀 達哉 あそびのまち社 ともに遊び、ともに学ぶ、電づくりのモデルを求めて—「障害者の生涯学習」を探る令和5・6年度栃木県下野県民地区ふれあい学習推進委員の取組み 77 宋 浩然 宇都宮大学 中国の小学生を対象とした効果的な交通安全教育方法の検討	まちづくりとユニバーサルデザイン（2） 座長：村井祐樹（日本福祉大学） 78 布田 健 国立研究開発法人 建築研究所 商業施設における一般トイレ、車椅子使用者用トイレの占有時間と利用回数の比較 79 佐藤 克志 日本女子大学建築デザイン学部 日本女子大学のオールジェンダートイレの利用状況と利用意識 80 高橋 未樹子 コマニ（株） トイレのオールジェンダー利用に関する研究、その5—「職場や公共施設における男女共用トイレの利用意向と利用する条件」 81 日野 晶子 株式会社LDL トイレのオールジェンダー利用に関する研究その6-配置計画の策定による男女共用トイレの利用しやすさの検討 82 川口 育子 日本トイレ協会 Web調査と現地検証に基づく実践報告— 83 川口 晴子 日本女子大学大学院 トランスジェンダー当事者の精神的・社会的負担と物的環境 84 吉川 心路 東北福祉大学 性的マイノリティの新たな理解啓発方法の検証—分身型ロボットOnhimeを用いて—	防災（2） 座長：坂本淳（高知大学） 85 石塚 裕子 東北福祉大学 能登半島地震における福祉避難所の実態と課題 86 山崎 真梨子 人と防災未来センター 福祉避難所の現状と課題に関する先行文献レビュー 87 土橋 嘉人 金沢工業大学 震災発生直後の障害者・高齢者に対する民間支援の役割と課題：防災直後のNGOによる物資支援を通して 88 渡辺 崇史 日本福祉大学 災害時に求められる福祉用具およびその備蓄・供給体制に関するニーズ調査 89 長谷川 万由美 宇都宮大学 避難所における食の多様性 90 宮本 莉来 日本大学大学院理工学研究科 沿岸域の高齢者福祉施設における外居人介護者に関する研究—神奈川県、静岡県、愛知県の高齢者施設を対象調査として—	移動環境 座長：柳原崇男（近畿大学） 91 北川 博巳 近畿大学 交通事業者向けバリアフリーサポートブックの作成と今後の展開に関する考察 92 江守 央 日本大学理工学部 東京都を対象とした移動等円滑化促進地区の策定状況 93 澤田 有希 東京科学大学 ハンドル型電動車いす（シニアカー）の実生活上の使用に関する検討 94 西館 有沙 富山大学 北陸地域の病院における駐車場の安全性や利便性を高める工夫—実地調査の結果より— 95 山中 光一 日本大学 ブロック系諸語の地震時における読解傾向とその挙動 96 山岡 俊一 豊田工業高等専門学校 生活道路における法定外表示の整備がドライバー心理に与える影響 97 井上 真仁 日本大学 歩行空間における交差点部での低コストGNSS受信機の利用可能性検討			